

単 元 名	ベースボール型ゲーム		配当時間	6 時間
単元の目標	(1) ルールを守り，互いに協力してゲームを行い，勝敗を素直に認めようとする。 (2) チームのめあてをもち，簡単なゲームを工夫することができる。 (3) 攻守を交替し，投げる，打つ，捕るなどをしながら，簡単な技能を身に付けて，ゲームが楽しくできる。			
単元を構想する上での留意点	ベースボール型ゲームは，攻守を交替し，ボールを投げる，打つ，捕ることが楽しいゲームである。しかし，技能を身に付けることに時間がかかるため，投げ方，打ち方，捕り方などを体ほぐしの運動を通して身に付けさせたり，みんなが楽しめる易しいルールや場でゲームを行ったりする。			
単元展開例				
準 備	ハンドベースボール，テニスラケット，プラスチックバット，カラーコーン など			
学 習 活 動			留 意 事 項 な ど	
1 ベースボール型ゲームのねらいと内容を理解し，学習の進め方について見通しをもつ。 ○学習のねらいや進め方を知る。 <div>チームにあった作戦を選び，ルールを工夫してゲームを楽しもう</div> ○学習カードや資料の使い方を知る。 ○マナーや安全な運動の仕方について知る。 ○チームを編成し、役割を分担する。 ○試しのゲームをする。			・攻守を交替し，ボールを投げる・打つ・捕ることが楽しいゲームの特性を理解させる。  ・1チーム5～6人，男女混合で編成する。 ・ <u>ルールや場の例</u> ボールを打ったらカラーコーンを回ってきて1点 全員攻撃してチェンジ ピッチャーは攻撃側が打ちやすいボールを投げる ボールを打つのは手でも物（ラケットやプラスチックバットなど）でもよい ゴロでも捕ったらアウト など	
2～3 簡単なルールでゲームを楽しむ。（ねらい1） ○ <u>ベースボール型ゲームに関連した体ほぐしの運動</u> をする。 ○ゲームの進め方の確認をする。 ・ルール　・マナー　・対戦相手  ○チームのめあてや作戦を話し合う。  ○第1ゲームをする。 ○反省し，練習をする。  ○第2ゲームをする。 ○反省し，まとめをする。 ・めあて　・作戦　・ルール　・マナー など			・毎時間必ず行うようにする。  ・いろいろなチームと対戦することを知らせる。 ・児童の実態とゲームのルールや場があるかを観察し，確認する。 ・めあてを立てられないチームには，話し合いに教師が加わって助言する。  ・ゲームの結果から，チームのめあてにそった動きができていないチームやまとまりのないチームに助言していく。 ・第1ゲームとは別のチームと対戦させる。	
4～6 ルールや作戦を工夫してゲームを楽しむ。 （ねらい2）				

- 体ほぐしの運動をする。
- ゲームの進め方の確認をする。
  - ・ルール ・マナー ・対戦相手
- 対戦相手と、ルールについて話し合う。

  

- チームのめあてや作戦を話し合う。
- 第1ゲームをする。
- 反省し、練習をする。

  

- 第2ゲームをする。
- 反省し、まとめをする。
  - ・めあて ・作戦、練習 ・ルール など
- 第6時は、単元のまとめもする。